

高齢化と二次障害

共に考える場、問題提起の場、いくつかの事例の報告、新たな調査の提案を予定しています。

肢体障害者二次障害検討会が発足して15年、当時まだ“若い”と思っていた検討会のメンバーも、各々が様々な「高齢化」に直面しています。

私たちはこれまで、「二次障害」にかかわって、調査の実施や講演会や学習会の開催などに取り組んでまいりました。

しかし、各々が高齢域に達する中で、医療やリハビリの事など、直接身体にかかわることだけではなく、「障害者自立支援法」（障害者総合支援法…）と介護保険の関係、働き方や経済的な課題、親の介護の問題・・・など、いま、世間で大きな問題となっているいわゆる「高齢化問題」だけでは計る事が難しい課題が目の前にあることを自覚し始め、これまで考えてきた「二次障害」とは違うものさしで我々の「高齢化」を考えていく必要があるのではないかと思い始めてきました。

今回の学習会は、できるだけ今ある問題を整理し、問題提起ができないかと考えています。

また、今若い人にとっては、今日の課題ではないかもしれませんが、明日の課題です。

多くの皆様のご参加を願います。

内容:◎ パネルディスカッション：新たな課題としての脳性麻痺者の「高齢化」に向けて

- パネラー：◎ 大井 通正氏 八尾クリニック院長（肢体障害者二次障害検討会代表）
 ◎ 金澤 祐子氏 吹田障害者児者守る連絡協議会会長
 ◎ 河野 勝之氏（現在調整中）
 ◎ 塩田 隆 氏 公益財団法人ひかり協会常務理事
 ◎ 前川 泰輝氏 支援センターピアカウンセラー
 ◎ 増澤 高志 肢体障害者二次障害検討会事務局 コーディネーター

※ 終了後、相談コーナー（医師及びピアカウンセリング）を行う予定です。
（ご相談を希望される場合は、下記問い合わせ先まで、ご連絡をお願いします。）

- ◎ 参加者の皆さんからの体験談、意見の交換
- ◎ 新たな実態調査についての提案

日時:2012年9月15日(土曜日)

午後1時30分より午後4時まで

場所:アネックスパル法円坂

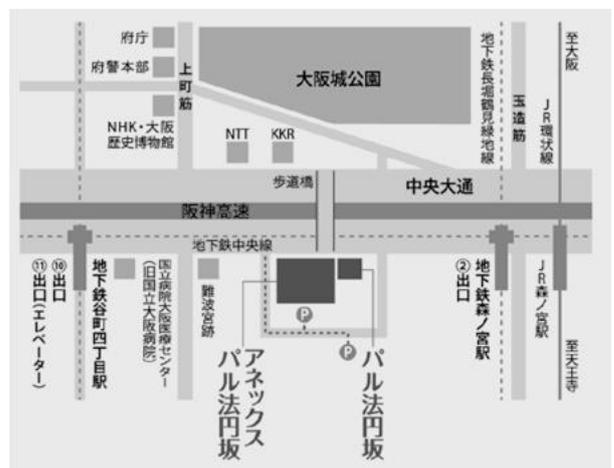
(旧大阪市立中央青年センター)

(最寄り駅: JR環状線「森ノ宮」駅)

参加費:500円(資料代として)

連絡先: 06-6915-1508 (Tel/Fax 高橋)、072-444-8546 (Fax. 増澤)

主催: 肢体障害者二次障害検討会



.....この学習会は大阪府福祉基金の助成を受けて実施しております。.....